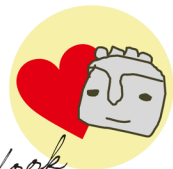
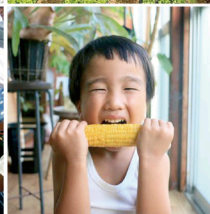


“住み心地一番”を支援する200のメニュー

うすき暮らし スタートブック



guide book



臼杵市役所 秘書・総合政策課

TEL:0972-63-1111 FAX:0972-63-7713

MAIL:kyoudou@city.usuki.lg.jp

H P:http://www.city.usuki.oita.jp/

2019年7月発行

はじめに

臼杵市は、豊かな自然、文化や歴史の息づく情緒豊かなまちです。人口減少、少子高齢化の流れの中、『住み心地一番のまち』を目指し、市を挙げて少子化対策や移住・定住対策に取り組んでいます。平成26年度から本格的に移住・定住への支援を始め、着々とメニューを充実させてまいりました。これまで多くの方が市外から移住し、臼杵市の一員となって、まちを元気にしていただいております。

臼杵で暮らしが一番に感じていただけるのが、コンパクトな市街地で海も山も身近にあって暮らしやすいまちであるということ。豊後水道で獲れる海の幸や、化学合成肥料や化学合成農薬を使わずに育てた「ほんまもん農産物」など、恵まれた自然から生み出される新鮮で安心な食材が豊富にあることは、臼杵の自慢です。そして、何より最大の魅力は、ここで暮らす人々の温かい心であるといえます。

田舎暮らしの本（宝島社）『住みたい田舎ベストランキング（小さなまち）』では、2018年・2019年の2年連続で、各部門で上位ランクインし、2019年は若者部門・シニア部門で二冠（全国1位）を達成することができました。これからも引き続き、誰もが住んでよかったと感じられる『住み心地一番のまち』を目指し、きめ細やかで丁寧な対応を心がけてまいります。

このガイドブックには、うすき暮らしを始める前（移住）から、始めた後（定住）まで、ご利用いただける200のメニューや便利な情報を掲載していますので、ぜひご利用いただき、充実した『うすき暮らし』の実現にお役立ていただきたいと思います。

目次

移住→定住（住まい）	2
子育て	5
医療・健康づくり（赤ちゃん～高齢者まで）	8
教育	11
農業・就労・商業	14
暮らし	16
暮らし【番外編】	19
うすき便利マップ	20

移住→定住（住まい）

臼杵市への移住・定住に向けた支援や、あったら便利な「かゆいところが痒く」制度が充実しているのが臼杵市ならではの、支援によっては併用ができるものもできないものがありますので、お気軽にお問い合わせください。



移住の相談時期から実際に移住した時まで、幅広いサポートを用意しております。都会からの移住者が不便に感じているのが運転免許。ペーパードライバーの方への講習補助や、レンタカー借上補助金の制度を設けています。移住に際しては移住支援補助金、空き家バンク改修補助など、定住に向けてはリフォーム支援事業補助金、新居生活応援補助金、高齢者の方への改造成果など、様々な形で支援を行います。ご自分合った制度をぜひ見つけてください。
※一部の補助金や助成金に関しては併用できない場合がございますので、担当課までお問い合わせください。

うすきあるある

point!



こんなにいっぱいあるなんて!



意外と知らない補助金が結構ある
(リフォーム・三世大家族・新居・子育て世代など)

臼杵の「白」の字って意外にややかしいんです。移住・定住に向けて手続きを行う際、この字を書く補助金が増えるのですが、いいたい方が間違えられています(泣)。間違えられないように、もっと臼杵を有名になくちや!

移住した際の補助金についてはみなさんよくご存知なのですが、実は定住に向けた補助金も充実していますよ。もちろん臼杵市民の方でも該当するものもあるんです。ぜひ一度お問い合わせください。

移住→定住（住まい）支援メニュー 一覧

事業(制度)名	内容	備考/担当課
移住・定住総合相談窓口	移住に関する相談、移住支援手続、空き家バンクに関すること、新婚家庭への補助など移住・定住に関する一本化した窓口(移居・総合支援課 協働まちづくりグループ)	
うすき暮らしナビ	移住で事前するための移住定住の情報や求人情報などの移住支援、就職支援ナビ(移住ナビ)は臼杵市から通関1時間圏内の最新情報を提供。	
移住ガイドブック	臼杵市へ移住をする上での必要な情報や臼杵の紹介を掲載したガイドブック	
移住・定住サポーター	移住希望者に寄り添った支援を提供するため、市の取り組む移住定住施策に賛同し、登録した民間のサポーターと市と連携しながらサポートをしています。	
移住希望者向けモニターツアー「うすき暮らしなら」	移住前に臼杵市を体感していただくモニターツアー(1泊2日～2泊3日) 移住相談の依頼・相談対応、空き家見学、教育施設や生活インフラの視察、家族移住や地元の人との交流など、可能な限り移住希望者の生活に合った内容で実施 ※大分県まで交通費のみ自己負担	
移住体験滞在施設(臼杵おためしハウス) 臼杵ハウス(短期利用)	臼杵市への移住を検討している方が短期間滞在して、居住地域や住居の選定などができよう設置した移住体験施設 利用期間：連続2泊3日	
移住体験滞在施設(臼杵おためしハウス) 野津ハウス(中期利用)	臼杵市への移住を検討している方が中期間滞在して、居住地域や住居の選定のほか、仕事の検討・準備などもより図り易した移住体験施設 利用期間：連続10日間～60日間	
移住検討者用レンタカー借上料補助金	移住を検討している方が空き家バンク登録物件を見学するためのレンタカー借上り費用への補助 補助額 最大3,000円×3日	
移住者ペーパードライバー短期自動車学校入校補助	長く自動車運転をこなしていなかった移住者の運転技術の向上を支援するため、自動車学校での教育受講に要する費用について助成します。 補助額 最大6,000円(補助率10/10(2泊まで))	
移住支援補助金① 仲介手数料補助金	UJターン支援として移住初期費用の負担軽減を図るための、住宅購入や賃貸契約が発生する仲介手数料への補助 補助額 最大5万円(補助率10/10)	
移住支援補助金② 引越し費用補助	UJターン支援として移住初期費用の負担軽減を図るための、引っ越し費用への補助 補助額 最大20万円(補助率2/3)※収入は最大10万円	
移住支援補助金③ 移住奨励金	UJターン支援として臼杵市への移住を誘引するための奨励金 補助額 5万円	
定住促進住宅取得補助金	UJターン支援として住宅新築、購入(新築・中古)への補助 補助額 最大100万円(補助率1/10)	
若年・子育て世帯家賃補助金① 若年単身者用	UJターン支援として40歳以下の若年単身者への家賃補助 補助額 最大10,000円/月(最長24月)	
若年・子育て世帯家賃補助金② 若年夫婦用	UJターン支援として40歳以下の若年夫婦への家賃補助 補助額 最大15,000円/月(最長24月)	
若年・子育て世帯家賃補助金③ 子育て世帯用	UJターン支援として中学生以下の子どもがいる世帯への家賃補助 補助額 最大15,000円/月(最長36月)	
Uターン支援住宅改修補助金	Uターン者が空き家になっている実家等を改修する際の費用に対する補助 補助額 最大50万円(補助率1/2)	
婚活事業	結婚を希望する独身男女の婚活を応援するために、婚活パーティー、スキルアップセミナーなどを毎月1回以上の頻度で開催しています。	
結婚支援員「インラッシュ」さん	結婚を望む独身の相談者に対し、新たな出会いの支援活動をボランティアで行っています。※「いらいしよわ」は臼杵の方でも、お世話焼きやおせっかいに似た「いらいん語」という意味	
新居生活応援補助金① 仲介手数料の補助	若年新婚世帯や子育て新婚世帯が新居生活を始め際の初期費用の負担軽減を図るための、住宅購入や賃貸契約が発生する仲介手数料への補助 補助額 最大5万円(補助率10/10)	
新居生活応援補助金② 引越し費用の補助	若年新婚世帯や子育て新婚世帯が新居生活を始め際の初期費用の負担軽減を図るための、引っ越し費用への補助 補助額 最大5万円(補助率2/3)	
新婚世帯家賃補助金① 新婚夫婦用	若年新婚世帯(双方40歳以下)が安定した新居生活を送るための家賃補助 補助額 最大10,000円/月(最長24月)	
新婚世帯家賃補助金② 新婚子育て世帯用	中学生以下のお子さんがいる子育て新婚世帯が安定した新居生活を送るための家賃補助 補助額 最大10,000円/月(最長36月)	
新婚世帯住宅取得補助金	若年新婚世帯や子育て新婚世帯が安定した新居生活を送るための住宅新築、購入(新築・中古)への補助 補助額 最大50万円(補助率1/10)	
三世大家族定住支援住宅補助金	三世大家族が新たに暮らし始めるための住宅の新築・購入(新築・中古)、改修に要する費用への補助 補助額 最大100万円(補助率1/5)	

移居・総合支援課
(臼杵庁舎2階)

※若年新婚世帯とは、双方が40歳以下の夫婦の世帯です。子育て新婚世帯とは、中学生以下のお子さんがいる世帯です。

移住一定住(住まい)支援メニュー一覧

事業(制度)名	内容	備考/担当課
若年・子育て世帯定住促進住宅取得補助金	市内在住の若年夫婦(双方40歳以下)または子育て世帯(中学生以下)の住宅新築・購入に対する補助 補助額:最大40万円/市外補助加算10万円、地元業者利用加算10万円を含む/基本額20万円(補助率1/10)	
空き家/バンク制度	市内にある空き家を登録し、利用希望者へ情報提供、見学案内を行っています。物件情報は市のホームページで公開。	
空き家/バンク活用促進補助金① 家財処分費への補助	空き家バンク登録物件を活用する際の、所有者または利用者への家財処分費への補助 補助額:最大10万円(補助率10/10)	秘書・総合政策課 (日付庁舎2階)
空き家/バンク活用促進補助金② 成約奨励金	空き家バンク登録物件が契約を締結した際の、所有者への成約奨励金 奨励金:1万円	
空き家/バンク活用促進補助金③ 仲介手数料の補助	空き家バンク登録物件を購入し、賃貸契約する際に発生する利用者への仲介手数料への補助 補助額:最大5万円(補助率10/10)	
空き家改修補助金 改修工事型	空き家バンク登録物件の改修を業者に発注する場合の改修費への補助 補助額:最大100万円(補助率1/2)。※所有者または利用者	都市デザイン課 (日付庁舎1階)
空き家改修補助金 リフォーム型	空き家/バンク登録物件の利用者が自身で改修を行うリフォーム費用への補助 補助額:①原材料費:最大50万円(補助率1/2) ②一部業者にて依頼する改修費:最大25万円(補助率1/2) ※利用者のみ	
リフォーム支援事業補助金① (子育て支援型)	18歳未満の子どものいる世帯の、子ども部屋、浴室、トイレなどの子どものための改修工事に対する補助 補助額:最大50万円(対象工事の20%)	
リフォーム支援事業補助金② (高齢者バリアフリー型)	65歳以上の高齢者がいる世帯の、寝室、浴室、トイレなどの高齢者のための改修工事に対する補助 補助額:最大30万円(対象工事の20%)	
リフォーム支援事業補助金③ (三世同居型)	18歳未満の子どものいる三世帯が暮らす世帯の(玄関・浴室・トイレ・キッチン)の5ヶ所全部以上が修繕となる修繕工事に対する補助 補助額:最大75万円(対象工事の50%)	
日付市住宅耐震化総合支援事業	昭和56年5月31日以前に着工した木造戸建住宅の耐震診断・耐震改修工事に対する補助 耐震診断:所有者負担は定額5,500円 耐震改修:最大80万円(対象経費の2/3)	
在宅高齢者住宅改造成績事業	おおむね65歳以上の高齢者のみの世帯及び75歳以上の高齢者がいる世帯の、高齢者が生活するために必要な、風呂・トイレ、玄関、廊下、階段、台所、居室などの住宅設備を改善する費用への補助 補助額:最大40万円(対象工事の2/3)	高齢者支援課 (日付庁舎1階)

【MEMO】



子育て

子どもは未来をつくる宝です。日付には充実した子育て環境があり、妊娠期から18歳までの様々な相談にワンストップで対応する、子ども・子育て総合支援センター「ちあばーと」(子ども子育て課)など、安心して子どもを産み育てるサポートを行っています。



妊娠時よりサポートが始まります。赤ちゃん訪問ではご自宅に保健師や看護師が訪問し、体重測定や健康状態の確認など、産後の生活全般の相談に応じます。保育園に入学しない児童の一時保育や預かり、親が仕事などにより日中家庭にいない児童に遊びと生活の場を提供する放課後児童クラブといった施設もあります。日付市では、医療費の助成や地元野菜を使った学校給食の提供など、医療から食まで、日付で育つ子どもたちへのトータルサポートを行っています。

うさきあるある



こんにちは!

ま♥



ちあばーと
子育て課

あいさつがすごい!

日付で育った子どもたちは異ついでに純粋、小さな子から高齢者まで、どこで出会っても大きな声であいさつをしつてくれます。移住した方たちは日付っ子の元気のよさに驚きます。

食育に積極的!

食を通じて子どもたちの心と体を育てています。学校給食では、地元で採れた新鮮な「給食畑の野菜」を使用します。収穫体験などを通じて生産者と交流し、子どもたちが健全、健康に育っています。

子育て支援メニュー一覧

事業(制度)名	内容	備考/担当課
出生祝い品の贈呈	日南市で生まれた子どもの健やかな成長を願う「出生祝い品」として、市内の商店街で使用できる商品券を交付します。	
子ども子育て総合支援センター「ちあほーと」	子どもから大人まで、気軽に立ち寄れる場を提供し、妊婦期から18歳までの様々な相談にワンストップで対応し、切れ目のない支援を提供しています。お子さんに関する行政連絡もできます。	
一時保育・一時預かり	保育園等の施設に入園していない児童で、保護者の事情で家庭での保育が出来ない場合、一時的に保育園でお子さんをお預かりします。 利用期間：月14日以内	
延長保育	市内認可保育所(園)、認定こども園の9園で延長保育を実施、開所時間を繰り上げて行っています。	
休日保育	市内の保育園(保育園)に入園しているお子さんと、休日の保育ができない理由がある場合に利用ができます。 実施場所：すみれこども園	
障がい児保育	心身に障がいのあるお子さんを保育します。入園の前に事前相談が必要です。	
病児・病後児保育事業	0歳～小学校6年生までの児童で病気のために集団生活が困難な場合、保護者に代わり保育を実施を行います。 実施場所：病児保育センター(うづほ小児科内) ※市外の病児保育施設を利用した場合は助成あり。	
子育て支援拠点施設① 子育て支援「あおの」	専門講師等による子育て支援を行い、子育て親子が気軽に集い、親同士、子ども同士の出会い・交流ができる場所です。家庭訪問型子育て支援ホームスタートも実施しています。	
子育て支援拠点施設② ツスキズ	話すこと、聞くことが大好きな専門スタッフが2名います。 ママの日のご育児についての悩みはもちろみ、何でもいっぱいお話ししましょう。	
子育て支援拠点施設③ 子育て支援センター 童	未就学児親子の居場所づくりや子育て中の親子の交流の場の提供、子育ての不安や悩みへの相談を受け、行政につなげるなどの支援を行っています。一時預かりも実施しています。	
子育て支援拠点施設④ よいこへの	子育て中の親子が集える場の提供と、交流の促進や子育て等に関する相談・アドバイスを行います。親子でホッとできる空間づくりをめざし、楽しいイベントも企画しています。一時預かりも実施しています。	
子育て応援プログラム (ペアレント・プログラム)	保護者に、子どもを行動で見ると(考える)視点を提供することで、楽しく子育てを促して、親としての自信をつけること、子育ての仲間を見つける機会とすることを目的とした講座を開催しています。	子ども子育て課 (ちあほーと内)
子育てママの相談窓口	「ちあほーと」に常駐する子育て支援コーディネーターが、子育て支援拠点施設や保育所(園)、認定こども園等の子育て支援サービスについて情報提供及び育児相談を実施しています。	
手続き中の預かり保育	市役所日庁舎内での申請等手続き中に、子ども・子育て総合支援センター「ちあほーと」にてお子さんをお預かりしています。	
放課後児童クラブ	保護者が仕事などにより放課間家庭にいない小学生に対し、放課終了後や長期休みに適切な遊びや生活の場を提供しています。市内14のクラブで小学生をお預かりしています。	
ファミリーサポートセンター事業	「子育ての手助けができる方」と「子育ての手助けが必要な方」が会員となって信頼関係のもとで育児に関する援助活動を行っています。	
おたいた子育てほっとクーポン	子育て支援サービスに利用できるクーポン(第1回1万円分、第2回2万円分、第3回3万円分、第4回以降も同様に)を配布します。利用期限は3歳の誕生日の前日まで。	
保育料の負担軽減	3歳以上は第二以降半額、3歳未満は第二半額～4分の1、第三子以降無料。	
子育て短期支援事業	お子さんの養育が一時的に困難となった場合や、平日の夜間、休日に預かれないで家庭での養育が困難となった場合に、児童福祉施設において子どもを預かります。	
家庭児童相談	家庭児童相談員を配置し、18歳以下のお子さんや保護者に関する不登校、引きこもり、非行など様々な相談に応じます。	
ホームスタート	6歳未満のお子さんがある家庭に、研修を十分に受けた子育て経験のあるスタッフを派遣し、話を聴いたり、一緒に家事や育児を行ったりなどの支援を実施を行います。委託先：ホームスタート(うすき子育てセンター内)	
赤ちゃん訪問	赤ちゃんの生まれた全世帯のお母さんに対し、産後または看護師が自宅を訪問し、赤ちゃんの体重測定や健康状態の確認、予防接種、育児や産後の生活などの相談に応じます。	
助産師訪問	妊娠中・産後119日までの新生児および育児のいる家庭で訪問を希望される方に対し、助産師が訪問し、育児や産後の生活などの相談に応じます。 (相談のみ無料)	

子育て支援メニュー一覧

事業(制度)名	内容	備考/担当課
子ども医療費の助成	将来を担う子どもたちの健全な育成と子育て世帯の経済的負担を軽減するため、医療適用分の子ども医療費を助成しています。 就学前のお子さん：入院・通院 全て無料。 小学生・入園後児：通院500円/日(一医療機関、月4回まで)5回目以降は有料	子ども子育て課 (ちあほーと内)
うすき子育てハンフレッツ	日南市の子育てに関するサービスや情報を紹介しています。子育て支援サービスは年齢ごとにとまとめており、見やすい内容となっています。	
リーフデザンばーく	日持地域の総合公園内にあるこども広場の遊具を保護者や子どもたちの声を反映して2016年にリニューアルしました。スリル満点の長いすべり台や傘スローター、親子で楽しめる遊具です。	都市デザイン課 (日持庁舎1階)
野津吉四六ランド	野津地域の野津吉四六ランド内にある公園を保護者や子どもたちの声を反映して2016年にリニューアルしました。子どものみならず、大人もアスレチックができる健康遊具も揃っています。	野津中央公民館
乳幼児のための読み聞かせ講座	3歳までの乳幼児と保護者を対象に、お子さんの年齢ごとに月1回10回も図書館にて絵本の読み聞かせを実施しています。	図書館
ブックスタート	4か月健診の際に「ちあほーと」で読み聞かせを行い、絵本をプレゼントしています。	図書館
チャイルドシートの貸出	市内在住の方を対象に、3ヶ月未満の期間でチャイルドシートを貸し出しています。着衣、車庫引出度などの一時的に必要な方に限ります。	市民課 (日持庁舎1階) 市民生活推進課 (野津庁舎1階)
地元野菜を使った学校給食	地元でとれた新鮮で安全な野菜を、学校給食で使用することで、子どもたちの健康増進を図っています。	学校給食課 (給食センター内)
すぽんこの会	日持市内のお子さんを持つお父さん中心のグループで、季節ごとにと子どものためのイベントを開催しています。ぜひお子さんを連れて足をお運びください。	-

【MEMO】



医療・健康づくり (赤ちゃん～高齢者まで)

保健・医療といった面をサポートするために、生まれたての赤ちゃんから高齢者まで、幅広い支援を実施しています。



自宅に住む赤ちゃんから高齢者まで、市民の健康を幅広くサポートします。ITを活用した「うすき石仏ねっと」では、関係医療機関に蓄積された患者さんの情報を共有して、スムーズに対応が可能な仕組みです。「ちあほっと」は、スマホ向けの手帳アプリとして活用されています。病気の予防や健康づくりのため、各種がん検診の一部補助や若年層への健診の実施など、様々な形でみなさんの健康を応援しています。

うすきあるある

共有！

「うすき石仏ねっと」で安心！

白杵市には、検査結果や履歴など様々な患者の情報を医療機関間で共有する、白杵市地域医療・介護情報連携システム「うすき石仏ねっと」というCTを活用したネットワークがあります。母子手帳アプリとして「ちあほっと」とも連携し、子育て支援の分野も担っています。

乳幼児健診に行く、我が子と一緒にケーブルテレビに出でる

乳児はケーブルテレビのネットワークが繋がります。乳幼児健診が「ちあほっと」で定期的に実施されますが、その際にママと子どもと一緒にマイクを向けてインタビューします。母子手帳アプリと連携し、見逃した人でも再放送で観ることができます。

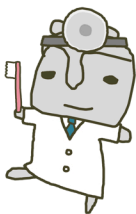
医療・健康づくり支援メニュー 一覧

事業(制度)名	内容	備考/担当課
母子健康手帳の交付	母子健康手帳の交付時に保健師等が妊娠中の過ごし方について保健指導等を行っています。	
育児等保健指導(ペリネイタル・ピジット)	産婦人科医が保健指導が必要と認めた妊産婦に小児科医への紹介状を交付し、小児科医が保健指導を実施します。	
子ども医療費の助成	将来を担う子どもたちの健全な育成と子育て世帯の経済的負担を軽減するため、医療適用外の子ども医療費を助成しています。 妊前産前の子ども入院・通院 完全無料 小・中学生 入院無料、通院500円以下(一医療機関、月4回まで)5回目以降は無料	
妊産婦医療費の助成	安心して子どもを産み育てることができる環境づくりのために、妊産婦の医療費の医療適用外の自己負担額を助成します。	
スマートフォン向け白杵市版母子手帳アプリ「ちあほっと」	予防接種と成長記録をサポートします。さらに「うすき石仏ねっと」に加え、希望など、医療機関、白杵市が管理する予防接種、乳幼児健診結果(身長・体重・頭圍・胸圍)を受け取ることができます。	
未熟児育医療費の助成	からだの養育が未熟なまま出生した赤ちゃんで、特別な医療を必要とする場合、母子保健法に基づき医療費の給付を行います。	
不妊検査及び不妊治療費の助成	お子さんを望むご夫婦の経済的負担軽減のための助成制度 入会費…1回 10万円につき5万円・通算3回まで。 不妊検査…1回5万円、1回のみ。	
妊婦健康診査の受診券交付	妊婦健康診査の受診券を14回交付します。妊婦全期間を通じて使用できます。※出産予定日に35歳以上となる妊婦さんには、妊娠後期の超音波検査が無料になる受診券を交付します。	
乳幼児健康診査(集団)	発熱・発達の重要な時期の生後4か月・10か月・1歳6か月・3歳6か月のお子さんには集団健診を実施しています。同時に歯科検診も実施し、検査指導も受けられます。4か月健診の際には絵本のプレゼントももあります。	子ども子育て課(ちあほっと課)
乳幼児健康診査(個別)	医療機関で無料で乳幼児健診を受けられる受診券(3～6か月・9～12か月)を交付します。	
赤ちゃん訪問	赤ちゃんの生まれた全世帯のお母さんに対し、保健師や看護師が訪問します。赤ちゃんの体重測定や、健康状態の確認、予防接種、育児や産後の生活への相談を受け付けます。	
助産師の訪問	妊産婦・新生児及び乳児の訪問を希望される方に、市が委託している助産師による訪問を行っています。	
予防接種の助成	定期予防接種に加え、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)・ロタウイルスワクチン※、赤ちゃんの体重測定や、健康状態の確認、予防接種、育児や産後の生活への相談を受け付けます。また、中学生までのインフルエンザ、成人(妊娠を希望する方)の風しん抗体検査・予防接種に関する費用の助成を行っています。	
幼児のフコ物塗布事業	1歳から6月児及び9歳から6月児に市内の小児科医所で使用できる無料塗布券を交付します。	
妊産婦科健康診査助成	妊産婦(入・転入時含)の際に、歯科検診の受診券を交付します。市内の小児科医所に歯科検診・健康診査及び保健指導を無料受け取ることができます。	
むし歯予防事業	市内保育所で実施される、2歳児保育参観へ歯科衛生士の派遣を行っています。	
5歳児健診・すこやか相談会	「発達障がい等の早期支援」「保護者の育児不安の軽減」「全ての子が安心して就学できること」を目的とし、保護者と密に相談したアンケート調査と調査結果に基づき実施しています。支援の必要な方々、希望する方には「すこやか相談会」をご案内し、早期支援につなげていきます。	
子どもの生活習慣病予防	保護者の方や保育園(所)・幼稚園の関係者等子どもに関わる方を対象に、子どもの健康や食についての講話を行います。	
白杵市健康マイレージ	健診受診・運動イベントへの参加など、健康づくりに取組むとポイントを獲得でき、特定のポイントに達すると商品と交換。優待はもちろん、地域・職場などのグループでの申し込みができます。	
うすき石仏ねっと	病院、歯科医院、調剤薬局、介護施設、消防署などの参加施設間で病名、検査結果などとの情報を共有するシステム。病気の早期発見、重症化予防などに役立ち、緊急時は消防署で適切な初期対応につながる一歩を取り戻すことにもなります。申し込み無料。	
白杵市医学学生奨励学資金	将来、医師や看護師として市内の医療機関の業務に専事しようとする学生を対象に奨励学資金の貸付を行っています。貸付期間と返済期間、市内の医療機関に業務従事すれば返還免除となります。	
白杵市若年者健康の実施	健康保険による健診受診機会がない19歳から39歳の市民を対象に、身体測定・血圧測定・問診・血糖検査・診察と、特定健診と同等の検査内容の健診を実施しています。生活習慣の改善が必要となる場合は、保健師・管理栄養士などによる保健指導も行っていきます。	保健健康課(白杵庁舎1階)
40歳以上の健康(国民健康保険加入者)	特定健診の対象に該当する年齢のはじとなる「40歳」を、健康づくりの大切な節目と考え、特定健診とがん検診のセットに加え、視力・聴力・腹部脂肪測定などの「人間ドック」健診ならではの項目についても無料で受診していただきます。	
各種がん検診	肺がん発見・早期治療により、がんによる死亡を減少させるため、対象年齢に該当する市民の方にがん検診資金一歩補助し、受診率の向上を図っています。	

医療・健康づくり支援メニュー 一覧

事業(制度)名	内 容	備考/担当課
20歳のピロリ菌検査	20歳の市民にピロリ菌検査の無料クーポンを配布し、巡回健診、施設健診(健診センター)にて無料で検査を実施しています。	保健健康課 (白杵庁舎1階)
中学生のピロリ菌検査	児童生徒定期健康診断の採検時時に、希望者に対して尿ピロリ菌検査を同時実施しています。市内の中学生2年生が対象。	
歯周疾患検診	歯周病の早期発見・早期治療のため、40歳・50歳・60歳の市民の方に歯周疾患検診無料クーポンを配布し、市内の歯科医院にて無料で検診を実施しています。	高齢者支援課 (白杵庁舎1階)
短期集中C(訪問型サービス)	筋力が落ちて、最近思う様に動けなくなった(つまづきやすくなった、家事や洗濯物が億劫。)等とお困りの方へ、3カ月間のリハビリ専門職による集中的なアドバイスとトレーニングを通じて「したい!」「できるようになりたい!」をサポートします。利用料1回500円(通1回)	
在宅高齢者住宅改造成事業	高齢者の方が居宅において生活するために必要な、風呂、トイレ、玄関、廊下、階段、浴室、居室などの安全改修を改善する費用の一部を助成します。 助成額: 最大40万円(補助率2/3)	
ほっといき生き健康教室	運動不足の方、体操を始めた方などの運動習慣をつくるきっかけとなることを目的として、地域での運動を支えるボランティア「ほっといき生きサポーター」と一緒に自宅でできる運動や体操などを学びます。	
白杵市「ほっといき生きサポーター」養成講座	地域が抱える健康教室などの介護予防活動の際に、運動指導などの指導をしていただく人材を育成するための講座を開催します。	
敬老週間のサービス	市内指定のお店の利用料や施設の観覧料が割引、無料になります。 ※利用する際には保険証など(年齢の確認できるもの)の提示が必要。	
認知症サポーター養成講座	認知症を正しく理解し、地域や職場において認知症の人や家族を支える「認知症サポーター」を養成し、誰もが安心して暮らしていけることのできる地域づくりを目指します。	
金婚式祝品贈呈	市内に住所を有し、結婚後40年を迎える夫婦に対し祝状と記念品を贈呈します。	
白杵市認知症お助け帳(認知症ケアパス)	認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように認知症の基礎知識等や「いつ、どこで、どのような支援」が受けられるのかを記載、認知症の進行とともに受けられるサービスが一目で分かるマップ付。	

【MEMO】



教育

子育てをするのに、教育は切っても切り離せない分野です。白杵でしか体験できないプログラムからITを使った授業、そして資金支援まで幅広いジャンルでこどもたちの教育を支援します。



「郷育」「協育」「習育」と銘打った「3つのきょう育」で、子どもたちの生きる力を育てます。小中学校ではパソコンやタブレットを使ったICT授業を実施。プログラミング教育ではICT授業支援員が訪問ロボットを使った授業を行います。伝承をもとにした吉四六話教室や190年続く山内流の游泳教室、小学校5年次に実施する農漁・漁泊体験、野菜の収穫体験など、白杵の然る中で行われるプログラムも満載です。各種奨学金制度も用意しています。

うすきあるある



子どもが故郷の歴史や文化に詳しくなる
(白杵っこ検定・白杵っこガイド)

白杵の歴史を知り、白杵大好き白杵っ子を育てるために「白杵っこ検定」を実施。さらに白杵石仏のガイドとして活躍している「白杵っこガイド」がいます。そして新しく「白杵っこ学芸員」も誕生しています。白杵に移住したらぜひ検定を受けてみませんか？

小学校5年になると農村・漁村民泊をする

白杵市は農村と漁村のある地域です。そんな暮らしの地を体験するための教育プログラムを用意しています。小学校5年生になったら民泊をして普段では体験できない暮らしを体験してもらいます。実りあふれる思い出ができるそうですよ。

教育支援メニュー 一覧

事業(制度)名	内容	備考/担当課
3つのきょう育	学校・家庭・地域・行政が一体となって進める。読書(読士の教育)、協育(協力の協育)、習育(習い事の教育)の3つのきょう育のもと子どもたちの「生きる力」を育んでいます。	
学方向上の取り組み	ICTを活用した授業や通常の授業とは別に、1日15分ずつの時間を活用して英語・ITスキルを身に付けていきます。全学年で学力テストなどのテストを中心に、市内統一問題を作成し、夏休みなどの長期休暇中にも学力の定着にも取り組んでいます。	
幼児小中一体教育	中学校ブロックごとに、幼児と小・小・小中がつながり、系統的な「幼稚園中一体教育」を推進しています。子どもたちを「自然のなかで先生」として体験入学や挨拶運動等を行ったりして、小1プロブレムや小1キックアップ解消(1日5分の自立)をめざしています。	
学方向上の取り組み	全ての学校で「読めるかな学力」が定まるよう小学校の長期休みの課題を発生させます。中学3年生は1日の自立テスト15分間をとり、全ての先生と生徒による学習相談を保証し教科別の質問に取り組んでいます。	
ICT教育	全ての小中学校の教室に大型テレビモニターやパソコン、タブレット端末を整備し、充実した教育環境を整えています。またプログラミング学習の充実のため、ICT授業支援員が各校に訪問し、ロボットを使った授業も行われています。	
小学校外国語教育の充実	小学校に外国語教育が導入されますが、先生によって差が大きいように専門の先生(中学3年生の英語の先生等)やALT(外国のから先生)が定期的に訪問して前任の先生と一緒に深いコミュニケーションを学ぶ授業を行っています。異文化を理解することにもなっています。	
英検受験の推進	大学入試改革を控え、英語の4技能(読む・聞く)が問われるようになっています。中学3年生に「英検3級」の受験費用を全額補助し、チャレンジ学習の奨励も実施し、会場向けに「英検」の講座も推進します。英検2級を身につけ、グローバル社会にはばたかせることを目指します。	学校教育課 (日庁庁舎3階)
日村らしさを活かしたきょう育	百四六さんのふるさととして「百四六語教室」や、180年以上続く(山内流の語学教室、大分県立語学教室)による「侍久松教室」等が学校の授業で実施されています。多くの専門的なスタッフやサークル選手が訪れ、めわくする楽しい授業が行われています。	
読書のまちづくり	全ての小中学校の図書室にエアコンを整備し、毎日図書館専門員がいておすすめの本を紹介したり、季節前のあるおもしろい図書室環境を整えています。「日村こ文庫」のコーナーが日村図書館「日村っこ」を育てています。小学校は朝の「読み聞かせ」の時間があります。	
風治・通治体験	「自分のことは自分でやる〜小学校5年生の自立〜」を目標に全ての5年生が風治に通治し、体験学習を行います。食事の用意や片付け、炊事準備等が自分たちで行うことになっています。収め体験や土曜日の学習を学び、夏や帰郷と出会えます。宿泊費用は日村市の補助があります。	
小規模特設校	豊かな自然の中にあり、コミュニティスクールに指定した地域に開かれた学校です。夜遊びや読み聞かせ、神楽等も行われています。授業は少人数でのゆやかな教育で、決められた進学予定に固まらず、入学・転学も可能な学校です。【日村南小学校、南中学校】	
高校奨学金制度	日村市に住所を有する高等学校及び高等専門学校に在籍する生徒のうち、学業人物とも優秀かつ経済的理由により就学困難な者に対して奨学金を贈与しています。 支給金額: 5,000円/月	
要保護・要保護家庭への援助	日村市立小・中学校に在籍し、経済的理由によって就学困難な児童生徒及びその学童に対し、学用品費、給食費、制服代費等を補助しています。	
通学路交通安全プログラム	「日村市通学路交通安全プログラム」に基づき、関係機関が連携して、通学路の安全確保を図っています。	
子ども夢基金	将来の目標や子どもたちの健全な育成のための事業などに充てる財源とするため「子ども夢基金」を設置しています。	
家庭教育支援事業	子どもたちの生きる力を育む家庭教育力向上の取組を「親子育ちの学び支援」と位置付け、子どもの発達段階に合わせた学習機会を提供しています。また作りにも配慮です。 対象者: 乳幼児預かり家庭教育学級「にじっこ」(SKPJ)/学童期家庭教育学級「ほっとプレイス」	
青少年教育事業	「ふるさと日村」をキーワードに様々な体験活動(自然体験・生活体験・社会体験)に取り組む子どもたちの学校外活動(日村っこ土産教室)と位置付け、公民館等を拠点に実施しています。 対象者: うちき堂、にじっこ体験クラブ、英語でまなぶ、のっぴりチャレンジクラブ、子ども運動会 対象: 小学校1年生〜高校3年生	社会教育課 (日村市中央公民館)
山内流決所事業	山内流は、180年以上続く(日本法廷の流派の一つで、自然の恵みを得た「海」という環境の中で、夏休みの約20日間、指導者や仲間と法廷学習に励み、小・中学生を同時に育てています。最終日の大会では、180年の歴史を感じさせる法廷が披露されます。 対象: 小学校2年生以上	
放課後チャレンジ教室事業	小中学校の2・3年生の国語と算数のプリント学習の取り組みを水曜日の放課後を活用し、地域の指導者の協力を得て実施しています。 対象: 主に小学校2・3年生	

教育支援メニュー 一覧

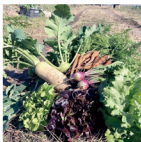
事業(制度)名	内容	備考/担当課
中2生公民館教室事業	部活動の区切りがついた夏休みから、土曜日など学校が休みの日に日村市中央公民館で実施しています。目的は「勉強スイッチ・オン!!」と題された教員対決・中学校3年生	
公民館活動 高齢者教育事業	公民館を拠点とした、生きがいをいっしょに健康づくり・仲間づくりのための学習機会を提供しています。 対象者: 各種公民館教室、竜城学園1年〜4年(60歳以上)、竜城大学、白寿大学(90歳以上)	社会教育課 (日村市中央公民館)
社会人・青年と教育事業	年間相談窓口に向けた取り組みをはじめ、人権感覚が身に付いた若年性生をばくち、お互いが住みやすい地域づくりを目指すため、公民館を拠点とした学習機会を提供しています。 対象者: うちき堂文化センター・津津丸進学講座	
「ひびり」スポーツの推進	「ウォーキングで健康づくり」のまちづくりの実践のため、気軽に取り組むことができるイベントとして、ウォーキング大会・大会の開催等も行っています。	
日村っこガイド	「日村っこ検定」で上級合格をした子どもたちのうち、国産日村石仏についての講義を4回受講し、認定を受ければ「日村っこガイド」として認められ、日村市歴史資料館内で鑑賞について案内をし、活躍することができます。	文化・文化財課 (日村庁舎3階)
日村っこ図書員	「日村っこ検定」で上級合格をした子どもたちのうち、日村市歴史資料館についての講義を4回受講し、認定を受ければ「日村っこ図書員」として認められ、日村市歴史資料館内で鑑賞について案内をし、活躍することができます。	
「給食畑の野宴」	「給食畑の野宴」農産物の生産する有機農産物で、幼稚園、小学校の子どもが収穫を体験し、収穫した野菜を学校給食に活用しています。	有機農業推進室 (日村庁舎3階)
日村市夢伝授教育 ローン補助金事業	大学、短期大学、専門学校等(高専は除く)に在籍する子弟のために、奨学金の返済を受け付ける保証者に親子補給を行います。	秘書・総合政策課 (日村庁舎2階)
百年生誕記念 こども図書館	広々とした暖かいのびのびな読み聞かせ、POを利用した調べ学習、豊かな環境で勉強できる学習室等を利用できる幼児から中学生までに特化した図書館です。	図書館
日村市大生奨学金制度	経済的理由で修学が困難な方に対し、奨学金を無利率で貸与する制度(入学準備金10万円、月給5万円)、卒業後10年以内(1年継続)して日村市に居住した場合、返還の免除あり。	総務課 (日村庁舎2階)

【MEMO】



農業・就労・商業

生業を見つけるのは定住への第一歩です。就農から起業まで、働き方に合わせた各種支援を揃えています。



農業に関しては次世代を担う農業者に対して支援する資金、有機農業に携わる方への研修、農業経営者を目指すための起業学校やスクールを用意しています。漁業においては、担い手育成プログラムを推進し、定住・就労・定業支援を行っています。創業のサポートではセミナーの実施、空き店舗の活用事業や補助金の給付、移住者に向けた開設費用の補助も行っており、幅広くサポートさせていただいております。

うすきあるある



初期投資を助けてくれる

就農面では、就農初期段階の青年就農者に対する経営開始型の「農業次世代人材投資資金」を、創業面では「日南市創業支援事業補助金」といった支援制度を設けています。そのほか、漁業や起業に向けての支援協会の活用もあります。

有機農業の取り組みが映画になった

日付を舞台にしたドキュメンタリー映画「100年ごはん」が2012年に作られました。有機農業にまつわる取り組みを丁寧に描いています。監督は大林千菜美さん。日付の丁寧な取り組みを実感することができます。

大林
千菜美
監督

農業・就労・商業支援メニュー一覧

事業(制度)名	内容	備考/担当課
ほんまほん農産物認証制度	農産物の販売等を目的に有機農産物を行う方に対する日付市独自の認証制度(認証経費無料)。販売用の認証シールや有機農産物専門員による栽培指導等の支援を無料で提供しています。	
「うすき夢地帯」による土づくり	市が運営する土づくりセンターで、草木を主原料とした完熟堆肥「うすき夢地帯」を15,000円で販売しています。投入引10t缶1缶以内特定店舗にて300円で販売しています。うすき夢地帯には有機農業に役立つ菌が豊富です。	
オーナー農園	市がオーナーになると、さつまいも、じゃがいも、玉ねぎを種付け、市が栽培管理した野菜を収穫できます。さつまいも30本、じゃがいも種子30個、玉ねぎ100本、各2,000円のオーナー制度。	
有機栽培の貸農園「さちよむ農園」	家庭菜園の無い方などに、化学合成肥料、化学合成農薬に頼らない有機農産物で野菜づくりができる農地を提供いたします。うすき夢地帯も自由に活用可能です。貸農園が有機栽培地を敷入ます。30㎡(5m×6m)を年間3,000円で貸出	有機農業推進課 (野村洋行)
日南市有機農業の取組の「キムネ」映画「100年ごはん」の上映会	市内の企業、団体、学校、子どもから大人数まで大林千菜美監督の作品「100年ごはん」上映会を開催するの支援を行います。送料も上乗せです。	
有機農業起業家奨励助成金	新規就農3年以内に50歳以上の年齢の有識者が農産物を取得する市内在住の方にに対し、10歳以上14万円/100万円未満、奨励金3年間交付します。	
地域おこし協力隊(有機農業)	研修専用施設で1年を基本に、生産技術や経営などの実践的な研修を受け、独立・自営ができる「農業経営者」を育成します。研修専用の宿泊施設もあります。	
日南市アグリ起業学校(ピーマン)	子どもから大人まで、気軽に立ち寄れる場所を確保し、妊娠前から18歳までの様々な年齢にフリースタッフで対応し、切れ目のない支援を提供しています。お子さんに關する行政手続きもできます。	
日南市ファーマーズスクール	市が認定した就農コーチ(農業)のもとで1〜2年間の研修を行い、独立・自営ができる「農業経営者」を育みます。研修対象品目：有機農産物・ピーマン・イチゴ	
農業次世代人材投資資金(準備型)	日南市アグリ起業学校、日南市ファーマーズスクールなどで農業研修を受講し、次世代を担う農業者となることを志す者に対し、研修を後押しする資金(年間最大150万円、最長3年間)を交付します。 ※交付要件があるため要相談	農林振興課 (野村洋行)
農業次世代人材投資資金(経営開始型)	次世代を担う農業者となることを志す者に対し、就農直後の経営確立を支援する資金(年間最大150万円、5年以内)を交付します。	
農業後継者育成支援事業補助金	就農後、間もない青年農業者及び配偶者などがその産期前に農作業が困難となった場合に行った外部雇用する費用に対して補助をしています。	
新規就農相談	日付市での新規就農を目指す方に対し、研修・資金相談・補助金等様々な支援について相談を随時行っています。	
農地取得の下限面積の緩和	空き家・バンク登録物件に付随する農地を取得する際の下限面積を1アール未満まで緩和。	農業委員会事務局 (野村洋行)
創業支援事業補助金	市内で新たに創業する人に対し、創業時に必要な初期投資費用の一部を助成。 補助額：最大100万円・補助率1/2	
創業支援セミナー	創業希望者等に対し、創業に必要な基礎知識として「経営」「財務」「販路開拓」「人材育成」等のセミナーを行います。	
空き店舗等活用促進事業補助金	指定地域の空き店舗等を活用して事業を行う事業者に対し、その開設費用の一部を助成します。 補助額：①外資費・内装費・広報費 最大50万円(商店街区域は75万円)・補助率1/2 ②必要資料 最大30万円・補助率1/2	
空き店舗活用マッチング推進事業	まちなかの空き家・空き店舗の見学ツアーを行い、活用希望者とマッチングを行います。	産業促進課 (日付市庁舎1階)
漁業担い手育成交付金	市内において新たに漁業に従事する45歳以下の方に、就業初期段階における資金の給付を行います。	
漁業担い手育成交付金① 定住支援事業	漁業従事者を目的に転入し、アパートなどの民間賃貸住宅を借り方に対し、家賃の一部(家賃の1/2、上限1万円/月)を最長3ヶ月間交付します。	
漁業担い手育成交付金② 就業奨励金	漁協の正組合員の資格を取得し、青年部にも所属する方に対し、奨励金30万円を交付します。	
漁業担い手育成交付金③ 定住支援事業	漁業経営を開始するにあたり、定着促進を図るための生活安定資金(10万円/月)を最長24ヶ月間交付します。	
空き店舗/バンク制度	市内にある空き店舗を登録し、利用希望者へ情報提供、見学案内を行っています。物件情報は市のホームページで公開。	
うすき暮らしナビ「求人情報」	日付市から通勤1時間圏内の最新の求人情報を提供しています。地域や業種など幅広い条件を選択して検索ができます。求・求職相談は「ふるさとハブ」で行います。	
移住者店舗等開設費用補助金	県外からの移住者及び移住予定者が市内で店舗等を開設するために必要な費用を補助。 補助額：最大100万円(補助率1/2)	秘書・総合政策課 (日付市庁舎1階)

暮らし

実際に臼杵で生活をスタートさせるときに重要となってくるのが住み心地。
情報発信から地域に根ざした取り組み、高齢者への買い物支援など、多方面から臼杵暮らしの充実をはかります。



市が発信する「広報うすき」や市役所各種が発信するFacebookなどで情報を取得することができます。コミュニティバスの運行や自治会の活性化など、地域コミュニティの活動を活発に行われています。観光・イベント情報は臼杵市観光協会のFacebookや観光情報サイト＆Facebook「臼杵のえんどうさん」を随時チェック！食品加工室「白六オーブンラボ」で加工品開発も可能です。用途にあった使い方をしてみてください。

うすきあるある

いつでも国宝に
会える！



市民は臼杵石仏の拝観料は無料です！

栗田地区に鎮座している臼杵石仏の拝観料（高校生以上540円、小学生260円）が臼杵市民の方は無料になります。石仏見学ももちろんですが、森林浴や散策にも最適なコースです。ぜひ窓口で身分証明書を持参してくださいね。



毎週土曜に朝市で魚を買おう！ もれなく「さばきサービス」も！

毎週土曜に開催される「うすき海鮮朝市」では、市場で仲買人が取りそろえた新鮮な魚を購入することができます。地元海洋科学高校の生徒が、無料で3枚におろすサービスも行っています。「海鮮食堂うすき」では、ワンコイン（500円）で海鮮丼も味わえますよ。

暮らし支援メニュー 一覧

事業(制度)名	内容	備考/担当課
広報うすき	臼杵市の情報を月に1回発行する広報誌でお知らせしています。目の見えにくい方の点字版も作成しています。	
臼杵市公式HP	臼杵市の情報をインターネット上でお知らせしています。移住に関するページなども別に設け、閲覧者が知りたい情報を検索しやすいようにしています。 http://www.city.usuki.lg.jp/	
臼杵市公式Facebook	臼杵市の行政情報や観光情報などをSNSでお知らせしています。最新のうすき(すき)情報を1日1回以上投稿しています。 https://www.facebook.com/shichoshitu	秘書-総合政策課 (臼杵庁舎2階)
協働まちづくりFacebook	旧小学校区単位で構成する地域コミュニティ「地域振興協議会」が開催するイベントや取り組みを紹介しています。地域外からでも参加できるイベントも多々開催されています。 https://www.facebook.com/usukicity.kyoudou	
臼杵市観光情報協会Facebook	観光全般、イベント情報や開催状況など、臼杵の観光情報を発信しています。 https://www.facebook.com/UsukiKanko/	臼杵市観光情報協会 (観光交流プラザ内)
臼杵のえんどうさん	臼杵市の観光・イベント情報・ニュースなどの最新情報を紹介しています。 http://www.enj.jp/	—
若者交流促進事業補助金	結婚を望む若年男女を対象とした出会いの場づくり(イベント)等を実施する団体に最大30万円を補助しています。	
自治会	地域の最小コミュニティ「自治会」は臼杵市に305あります。市報の配布や防災などの協力体制など、様々な共助の役割を担っています。新たに住まれる方には、区画等の情報を事前に提供しています。	
地域振興協議会	旧小学校区単位にある自治会、PTA、子ども会などのあらゆる団体が構成される「地域振興協議会」の設置を推進し、地域コミュニティを活性化しています。市内のほとんどの地域で設置され、子どもから高齢者までが参加して活しています。	秘書-総合政策課 (臼杵庁舎2階)
コミュニティバス	病院、買い物施設、公共施設等がある市内中心部を循環する市内循環線(ふべいバス)をはじめ、むつろの輪の駅についてコミュニティバスを運行しています。	
ケーブルネットワーク	市内全域にテレビ・インターネットに利用できるケーブルネットワークを敷設し、ケーブルテレビ、ケーブルネットでは、市内の町をケーブルネットワーク等のおおきなせのほかに、防災カメラ映像も視聴できます。ネットワーク化を順次実施しています。	総務課 (臼杵庁舎2階)
防災カメラの設置	臼杵地域13か所、野津地域4か所に防災カメラを設置し、河川の水位や道路の浸水の発生を公開しています。	
防災マップ・津波マップ	土砂災害危険箇所や津波、河川の浸水想定などを記載した「防災マップ」、10メートルの浸水想定したときの津波浸襲マップ」を配布しています。臼杵市ホームページに掲載しています。	
家具転倒防止対策推進事業	地震等に備え家具の転倒防止対策を実施するため、転倒防止器具の購入に補助金を交付して提供しています。45歳以上の方のみで構成される世帯が対象。補助額 最大2万円(補助率2/3)	防災危機管理室 (臼杵庁舎2階)
防災マニュアル・防災ハンドブック	災害についての様々な情報(まとめられた「防災マニュアル」)うすき女性防災士が考案する「家族を守るしるし防災ハンドブック」を配布しています。臼杵市ホームページに掲載しています。	
災害対応型自動販売機の設置	緊急企業など数社と協働による継続。市内33か所に特設自動販売機を設置し、災害発生時にパソコン操作および手動にて、自動販売機内の飲料水を無償にて提供します。	
ケーブルテレビ	市内全域にケーブル網を整備し、情報基盤を整えています。CATVの自主放送による地域情報放送と、録画放送の毎日、多チャンネル、防犯情報など提供されています。CATVインターネットにより、地域コミュニティの拡大と地域活性化を期待しています。	臼杵ケーブルネット 株式会社
配食サービス事業	栄養バランスのとれた食事を自宅に届け、栄養改善を図るとともに、安否確認を行います。1食につき自己負担500円(週3日以上)を補助します。おむつや介護用品の購入にも「暮らし及び介護者へのききあわせ」のみの世帯で調理を毎日行うことが困難な世帯	
はりきゅうあんま施術助成事業	70歳以上の高齢者に対し、はり・きゅう・あんまの施術を受けた経費の一部を助成します。 助成額 施術1回につき600円(年24回まで)	
お読者長生きボランティア制度	65歳以上の方が各種施設や学校、自治会などでボランティア活動する際に、活動実績によってポイントを付与し、年に一度ポイント数に応じて換金できる制度です。	
オレンジカフェ	認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指して、みんなの「居場所」となるカフェを運営しています。認知症の方やその家族だけでなく、どなたでも参加できます。	
スズメバチの駆除に関する情報提供	毒性が強く、刺されると最悪の場合死に至ることもあるスズメバチの駆除業者を周知し、早期対応を促しています。 「スズメバチ 臼杵市」で検索	—
生ごみ処理容器設置費補助金制度	臼杵市内に居住の方が生ごみ処理容器を購入した場合は、購入金額の2分の1を補助しています。 補助額 2万円(電動型)/2,000円(非電動型)いずれも上限額	環境課 (臼杵庁舎2階) 市民生活支援課 (野津庁舎1階)

事業(制度)名	内 容	備考/担当課
ゴミの分別(日持地域)	日持地域のごみの分け方・出し方について調べることができる「日持市家庭ごみ分別実習」や、各地区の実習も、資源ごみの収集場が把握できる「日持市家庭ごみ資源収集カレンダー」を配布しています。日持市ホームページにも掲載しています。	環境課 (日持庁舎1階)
ゴミの分別(野津地域)	野津地域の「家庭ごみ・資源物の分け方・出し方」、「ごみ・し尿等収集計画書」を配布しています。日持市ホームページにも掲載しています。	市民生活推進課 (野津庁舎1階)
日持市清掃センター	清掃センターでは「燃やせないごみ」「資源物」「粗大ごみ」を分別処理して資源物を回収しています。 持ち込料：一般家庭(100kgまで350円、100kg～10kg毎に50円加算)、事業系(100kgまで1,000円、100kg～20kg毎に500円加算)	日持市清掃センター
食品加工室 日六(うすき)オープンラボ	サーフ・うすき内にある6次産業化を進めて行くための施設です。ブライム産朝顔や食品乾燥機などの種々な設備もあり、最終年度の加工品開発や商品化にチャレンジできます。	産業促進課 (日持庁舎1階)
つまみキッチン	「食」を通じて「集い」「学び」「楽く」場として「つまみ」と名付けた施設です。会議室としても利用できるほか、キッチンを併設していますので、料理講座なども行えます。1時間 1,540円	
老朽危険家屋等除去促進事業補助金	老朽化に伴い倒壊の危険がある空き家など、周辺住環境を悪化させておられる建築物の取壊し等に対し、市民の安全と良好な住環境を確保することを目的に費用の一部を助成する制度です。	都市デザイン課 (日持庁舎1階)
危険ブロック塀等除却事業補助金	地震発生等におけるブロック塀等の倒壊による被害の防止及び避難路の確保を目的に、危険ブロック塀等の除却費用の一部を助成する制度です。 補助率 最大10万円(1棟あたり)	
安心生活お守りキット	一人暮らしの高齢者や健康に不安のある方、認知のある方などが、万が一の事態に備えるため、長寿や血液検査などの個人情報や連絡先などの情報が入ったプラスチック容器を自宅の冷蔵庫に保管します。	福祉課 (日持庁舎1階)
日持石仏無料鑑賞	日持市民になると、身分証明書提示で国宝日持石仏を無料で鑑賞できます。	おもてなし観光課 (観光交流プラザ内)
ほんまもん農産物の購入	うすき夢畑肥との完熟堆肥で土づくりをした上で、化学肥料や化学合成農薬を使わずに栽培した野菜を市内のスーパーマーケット等で購入できます。	有機農業推進室 (野津庁舎)
Usuki Farmer's Market 「ひやくすた」	ほんまもん農産物や化学調味料・添加物不使用の健康な卵にほんまもん産農産物の加工品が販売しています。毎月第一・日曜日に日持石仏公園で開催しています。 ※「ひやくすた」は百姓ニューススタンドの略。	
消費生活センター	「消費生活センター」を設置して、専門の相談員が、消費者トラブルや多量債権等の相談対応をしています。	
運転免許証の自主返納	交通事故防止のため、運転免許証を自主返納された方に対して申請時1回のみ「タクシー乗車券」やミニミニ「バス回数券」(大分県バス会共同返納取書)の中から希望する項目(1万円相当)を支給しています。 ※自主返納後90日以内のみ申請ができます。	市民課 (日持庁舎1階)
各種相談会の開催	行政相談、司法書士会相談、行政書士会相談、公証役場相談は毎月開催してあります。宅地建物取引相談、消費者トラブル弁護士相談は、2ヶ月に1回、すべて無料で開催しています。 ※野津庁舎は行政相談のみ(市民生活推進課)	市民生活推進課 (野津庁舎1階)
バスポートの申請、受取	市役所の窓口でバスポートの申請、受け取りができます。 ※野津庁舎(市民生活推進課)では申請のみ、受け取りは日持庁舎(市民課)。	
浄化槽設置費等事業補助金	既設の単独浄化槽及びみどり便所から、合併処理浄化槽への設置費に対し助成率5割を執行しています。 5人枠 532,000円、7人枠 614,000円、10人枠 748,000円	上下水道管理課 (上下水道庁舎)
買い物支援	野津地域の居宅高齢者を中心に、交通手段がないなどの理由で100円程度で買いたいような農産物を持ちえ方から電話・FAXによる注文を受けて、1日2回で急ぎ発送のご希望の商品を宅配します。	野津町商工会
農村民泊の推進	野津地域を中心に、食料に富み、自然、文化、暮らし、人との交流などを求む農村民泊が盛んに行われています。ホムムスアイル施設で、観光民泊には地域を体験し人の縁作るためにも活用されています。市内の小・学5年生は全員、農泊体験をします。	吉四六さん村 グリーンツーリズム 研究会
うすき海鮮朝市	日持市近海で水揚げされた新鮮な魚介類を味わいたいため、毎週土曜日午前7時30分頃から日持海鮮朝市で「うすき海鮮朝市」を開催しています。	大分県 漁協日持魚市場

【MEMO】



暮らし番外編

定期的に行われている日持の食にまつわるイベントを2つご紹介いたします。そのほか、年数回もしくは不定期に行われているイベントもお祭りもごまごま。暮らしに慣れたら、イベントに積極的に参加して充実した日持ライフを送ってください。

毎週土曜開催

うすき海鮮朝市

日持市近海で水揚げされた新鮮な魚介類を一般市民が購入できたり、観光客の方にも楽しんでいただくため、毎週土曜日「うすき海鮮朝市」を開催しています。市場では仲間魚が盛り売としたものを購入することができます。そしてその魚を地元の海洋科学高校の生徒が三枚におろしてくれるサービスまで(もちろん無料！)。隣接する「海鮮食うすき」では、新鮮な魚介類を使った海鮮丼をワゴン(500円)で食べることができます。朝ごはんがでたら運んでみてはいかがでしょうか。



< とき > 毎週土曜※祝祭日は除く
7:30～売り切れ次第終了

< ところ > 日持魚市場

< 問 > 大分県漁協日持魚市場 TEL:0972-62-3009
大分県漁協日持支店 TEL:0972-63-1414

Usuki Farmer's Market
ひやくすた

毎月第1日曜開催

日持石仏が鎮座する仏の里・深田地区で行われるファーマーズマーケットです。ほんまもん農産物を育てる農家さんたちが集い、旬の野菜などを売りながら、お客様と会話をしながら楽しく野菜を売っています。木のベンチやござの上で食べられる朝ごはんも魅力的。ほんまもん農産物を使用したにぎりやお味噌汁、スープ、おやつなども、朝にびたりりのメニューが並びます。ゆっくりした朝を過ごしてみませんか。

< とき > 毎月第1日曜
7:00～10:00(4月～10月)/8:00～11:00(5月～9月)

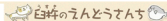
< ところ > 石仏公園

< 問 > Usuki Farmer's Marketひやくすた実行委員会
TEL:090-4424-3021(山崎)

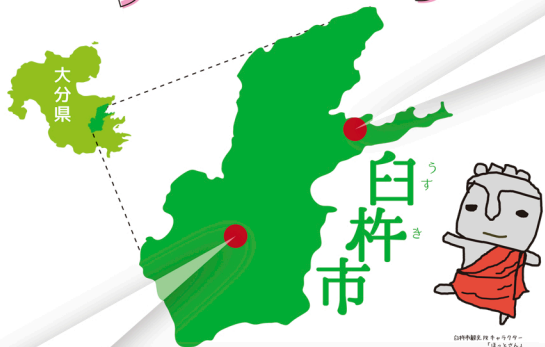


「白持のえんどうさんち」はCHECKしておくべし!

観光・ニュースといった日持にまつわる話題や地域情報をタイムリーかつ正確にアップしてくれるえんどうさんは、日持に暮らしながら「市民の視点」で発信しています。二つのバナーなので親子で楽しめるお散歩情報もあつたり、役立つ情報も満載です。ホームページ以外もFacebook、Twitterも随時更新しています。



うすき便利マップ



野津地域



白柁地域

